

ドクターに聞くQ&A

# 眼圧が正常でも 緑内障？

「眼圧が正常な緑内障」が増えていると聞きました。自分は大丈夫か、不安です。



監修

(株)ジェイテクト 刈谷工場  
本多 隆 先生

## 1 Q A

緑内障とはどのような病気でしようか？

「緑内障」は視野(目を動かさずにみえる範囲)がどんどん狭くなっていく病気です。



原因は眼圧(目の中の液体の圧力)の上昇によって、目の奥にある視神経が圧迫されることによります。なんと40歳以上の17人に1人が緑内障であると考えられ、自覚症状が少ないので注意が必要です。

また最近では、眼圧が正常な緑内障も増加しています(全緑内障中の約6割)。これは眼

圧が正常でも、視神経が耐えきれずに障害が起きてしまう場合があります。反対に眼圧が高いのに、緑内障にならない場合を高眼圧症といいます。



〈眼圧が正常でも緑内障になる人〉

## 2 Q A

治療はどのようにするのでしょうか？

視神経が障害を受けるのを防ぐ(おもに眼圧を下げる)治療を行います。



治療には、「薬物療法」「レーザー治療」「手術」などがあります。一般的には薬物療法から開始し、効果がないときにはレーザー、さらに手術へと移行していきます。「薬物療法」はおもに点眼薬による治療です。「レーザー治療」は入院の必要がない、眼圧を下げる治療です。「手術」は入院が必要で、房水(目の中の液体)の新たな排出路を手術によって作り出すものです。

## 3 Q A

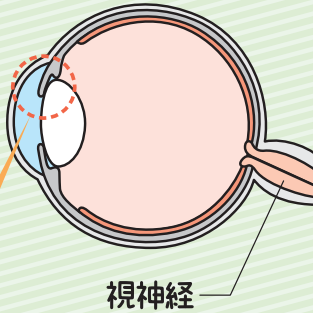
自分が緑内障かどうかを調べるにはどうすればよいでしょうか？

①眼圧、②眼底、③視野の3つの検査を眼科で受けましょう。

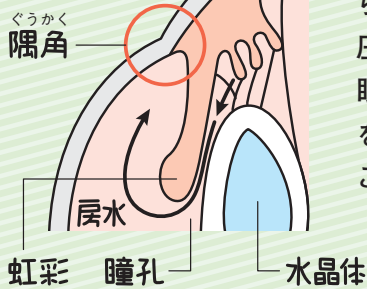
## これで納得！ 緑内障のしくみ

〈目を横からみると…〉

目から入った情報を脳に伝えるために、目の奥には視神経があります。視神経に障害が起きると、視野に影響がでます。



→：房水の流れ



房水（目の中の液体）は、隅角（房水の排出路）から排出されることで、眼圧を一定に保っています。眼圧が上昇すると視神経を圧迫してしまいます。これが緑内障です。

眼圧の正常範囲

10～21mmHg

基準値

16mmHg

30mmHg

高眼圧症

視神経

〈眼圧が高くても緑内障にならない人〉

## 知っておこう、緑内障のタイプ

隅角が広いタイプ

### 原発開放隅角緑内障

隅角の目詰まりによって、房水が排出しにくくなり、眼圧が上昇

### 正常眼圧緑内障

眼圧は正常だが、その人の視神経にとっては高い状態で、障害が起きる

狭い隅角タイプ

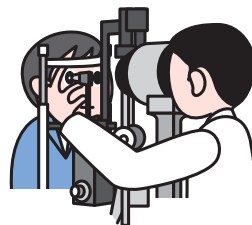
### 原発閉塞隅角緑内障

隅角が狭くなることによって、房水が排出しにくくなり、眼圧が上昇

① 眼圧検査は、測定機器を使用して眼圧を測定します。② 眼底検査は、検眼鏡を使って直接眼底をのぞいて視神経を調べます。③ 視野検査は、光の点を移動・点滅させて視野を調べます。以上おもに3種類の眼科での検査によって、緑内障が診断されています。

残念ながら一度失われた視野は元には戻りません。また人間ドックなどでは、見逃されることもあります。早期発見のために40歳を過ぎたら、眼科での検査をおすすめします。

眼圧検査



視野検査



痛くありません

眼底検査



## まとめ

正常眼圧緑内障は、自覚症状がほとんどありません。40歳を過ぎたら、眼科で検査を受けましょう。